

山名	百丈岩やぐら及び百丈岩周辺	山行名	第41回近畿ブロック搬出技術講習会				
ルート							
山行日	2022年4月3日	天候	曇りのち小雨				
参加者	リーダー： 男性：森本竜二 女性：	サブリーダー：	合計： 1名				
ルート概略図		コースタイム					
		地名		時：分	地名	時：分	
		JR道場駅	集	07:45		着	
			発	08:00		発	
		百丈岩やぐら	着	08:30		着	
			発	15:15		発	
		JR道場駅	着	15:45		着	
			発			発	
		<p>小雨降る中での訓練でしたが滞りなく実施されました。経験豊かな近畿ブロック労山救助隊の搬出訓練、看護師さんによる応急手当の講習は大変勉強になりました。</p> <p>○応急手当</p> <p>（止血方法）汚れや血液を水で洗浄し傷口を確認する。感染防止のため手袋シラップ等を当てて圧迫して止血する。止血後にガーゼ保護包帯行う。圧迫止血出来ない時は患部より5センチ程度心臓よりを包帯で縛りボールペン等をかまして締め上げる。30分以内で緩めること。縛った先の状態は要確認する。</p> <p>（三角巾）たたみ三角巾の作り方。腕を吊る際の揺れない方法。</p> <p>（固定方法）足首膝の包帯の巻き方。サムスプリント使用した固定。</p> <p>○ロープワーク</p> <p>○搬出訓練</p> <p>（リード墜落時の確保者脱出方法）中吊りになった相手をビレイヤーが救助 テンションのかかっているロープを確保機接続のカラビナに通して結んで両手を使えるようにする。長めのスリングでロープにフリクションヒッチで支点のカラビナにハンマストで接続する。スリングにテンションが掛かっている事を確認し確保機からロープ解除する。新たに支点にカラビナを接続しロープをハンマストで接続しバックアップをとる。スリングの結びを解きハンマストで徐々にロープにテンションが掛かるようにする。スリングを解除して救助に向かう。</p> <p>（懸垂下降時からの登り返し方法）安全確保ロープをビレイループに接続。次にセルフビレイを取る。ロープにフリクションヒッチ（オートブロック）でビレイループのカラビナに接続する。フリクションが効く事を確認する。その上部にデージーチェイン、カラビナ、ATC をセットする。フリクションヒッチを下げながら下降する。</p> <p>訓練はここから登り返すが ATC ではシステムが構築出来ないので中止した。</p>					
ヒヤリハット なし							